

新型コロナウイルス感染の拡大

ポイント① WHOの緊急事態宣言

WHO（世界保健機関）は1月30日に緊急委員会を開き、中国の武漢市で発生した新型コロナウイルスによる肺炎を「国際的に懸念される公衆衛生の緊急事態」と宣言しました。感染拡大防止のためには国際的協力体制が必要との判断ですが、現時点では中国への渡航や貿易の制限の必要はないとしています。

市場では、経済活動上の制限はそれほど大きくならないと見て、宣言の発表後、米国の株価などはやや持ち直しました。

ポイント② SARSを上回る感染の拡大

ただ、中国内では感染は急速に拡大しています。中国保健当局の発表では、30日時点の感染者数は前日比1,982人増え、累計9,692人に達したようです。2002～3年に感染が拡大したSARS（重症急性呼吸器症候群）の場合、中国で1日当たり増加した感染者数は、ピーク時で200人弱でしたので、10倍程度の拡大ペースと言えます。致死率はSARSより低いものの、感染者数が大幅に増大すると、死者もかなりの数に上ることが懸念されます。

ポイント③ 経済活動への影響に注意

ワクチンが開発されるまで、感染の拡大を抑えるためには、人間同士の接触を制限する必要があります。生産、消費の両面で経済活動が大きく抑制される可能性があり、今後の動向に注意が必要です。

ただ、新たな感染者の発生数にブレーキがかかれれば、経済活動の抑制期間についても目途が付き、問題の全体的な規模が織り込まれることで、株価などの資産価格も底を打つものと考えられます。

図1：中国でのSARSと新型コロナウイルスの新規感染者数



(注) SARSは、2003年3月30日からのデータをグラフ上の2020年1月7日から重ねた。新規感染者数は累計感染者数の前日からの増加数として算出。累計感染者数のデータがない日は、前後の累計感染者数から平均増加数を算出した。

(出所) CEICデータベースより野村アセットマネジメント作成

図2：SARS発生時の中国の鉱工業生産と小売売上高



(出所) Bloombergより野村アセットマネジメント作成

重要
イベント

2月7日
2月12日頃

中国貿易収支(1月)
中国マネーサプライ、社会資
金調達金額(1月)

当資料は、投資環境に関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。投資勧誘を目的とした資料ではありません。当資料は市場全般の推奨や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料に示された意見等は、当資料作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更される事があります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆ないし保証するものではありません。投資に関する決定は、お客様ご自身でご判断なさるようお願いいたします。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡します投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。